

令和5年3月9日

建築文化に関する検討会議の設置について ～建築物と風景が持つ文化的価値を再認識・活用促進に向けて～

文化庁が設置・運営する国立近現代建築資料館では、世界的に評価の高い建築とそれを含んだ風景を、我が国の文化的「資産」としての価値を再認識し、再活用することを推進するため、以下の方々を有識者にお招きした会議を開催します。

建築文化に関する検討会議 委員（五十音順）

石井 リーサ 明理	照明デザイナー
隈 研吾	建築家
後藤 治	学校法人工学院大学 理事長
佐々木 葉	早稲田大学理工学術院 教授
佐藤 主光	一橋大学教授・政府税制調査会委員
鈴木 京香	俳優
西尾 洋一	Casa BRUTUS 編集長
堀川 斉之	大成建設株式会社設計本部シニア・アーキテクト
三浦 展	株式会社カルチャースタディーズ研究所代表取締役 社会デザイン研究者
山崎 鯛介	東京工業大学博物館副館長・教授

第1回を令和5年3月16日（木）に開催し、5月末までを目途に3回程度開催し、提言をとりまとめる予定です。

建築文化に関する検討会議（第1回）

1. 開催日

令和5年3月16日（木）10：00～12：00

2. 開催場所

文化庁国立近現代建築資料館（東京都文京区湯島4-6-15）

3. 議題（予定）

- ・日本の建築の魅力について
- ・その他について 等

※ 委員のご都合を鑑み、対面と WEB を併用して開催します。

4. 傍聴

会議の傍聴は、事前に傍聴登録された方を対象に、WEB 会議にビデオ・マイクがオフの状態でご直接接続することにより行っていただけます。傍聴を希望される方は、以下により氏名、所属及びメールアドレスを登録してください（〆切 3月15日正午）。接続方法等の詳細につきましては、前日をめどに御登録のメールアドレスへ御連絡します。

傍聴登録フォーム



URL : <https://forms.office.com/r/bFCgS5W20t>

←QR コードからのアクセスも可能です。

（氏名、所属機関、メールアドレス）

5. その他

会議資料につきましては、会議開催までに文化庁ホームページに掲載する予定です。

＜担当＞ 文化庁企画調整課

課 長 寺本 恒昌

担当者 伊野、久保、山口、牧野

電 話 : 03-5253-4111（内線 4791）

メール : bunkichou@mext.go.jp